

～笑顔とやさしさをつなげていく北方の子～



北方だより

横浜市中区諏訪町29

TEL 045-621-2966

<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kitagata/>

連携は充実を生む

校長 伊藤 洋子

8月28日、予定どおり授業再開日を迎えました。この“予定どおり”行えることが当たり前ではないことを、コロナ禍を通して身に染みて感じてきました。ですから、大きな事故や事件に遭うこともなく、子どもたちと学校で再会できたことに、この上ない喜びを感じています。ご家庭で、そして地域で、子どもたちの安全に心を配っていただき、本当にありがとうございました。

さて、本校には、地域・保護者の皆様と連携するしくみとして、二つのしくみがあります。

一つは、「北方小学校学校運営協議会」です。学校運営協議会は、地域住民や学識経験者、保護者などから構成され、地域・保護者の方々や学校が目標を共有して学校運営に参画するしくみです。学校運営の基本方針や教育活動などについて話し合い、保護者や地域の方と学校が一体となって改善に取り組みます。本校では令和3年度から設置し、今年度は11名の委員で構成し、3回開催します。

5月15日に、第1回学校運営協議会を開催しました。協議会では、委員の皆様、子どもたちの学ぶ様子を参観していただき、校長から今年度の学校経営方針を説明いたしました。実際の子どもの様子や方針の内容から、委員の皆様にご意見・ご感想をいただきました。

- ・ 学校行事をはじめとした教育活動の見直しにあたっては、子どもたちが達成感を得られるように計画してほしい。
- ・ 教職員の笑顔や元気が、子どもの笑顔や元気につながる。心と体の健康を大切にほしい。
- ・ 子どもから挨拶をしてほしい。そのためにも、大人も進んで挨拶することが大切だと思う。
- ・ 学習でiPadを活用している。活用を進めると同時に、情報モラルを育てることも必要。学校と家庭と連携して取り組んでいかなければならない。
- ・ 健康で笑顔で生活するためには、体力向上の取組が不可欠。学校教育目標に掲げている「知」「徳」「体」「公」「開」の目標を実現するための、更に具体的なプランを知りたい。

委員の皆様がそれぞれの立場から、学校を見守り、学校に期待し、学校を応援していただいていることが分かりました。今後、第2回目を9月に、第3回目を2月に開催する予定です。前期、そして、1年間の教育活動について協議していただき、一層の充実を図っていきたく考えています。

もう一つのしくみは、「北方小学校地域学校協働本部」です。地域学校協働本部は、子どもたちの学習活動を充実するために地域・保護者の方々や団体などが学校教育に参画するしくみです。協働本部の中心となる学校・地域コーディネーターが、ボランティアの募集・調整や協働活動の企画・運営などを行います。本校では今年度から設置し、コーディネーターが2名いらっしゃいます。

既に本校では、学校図書館整備や読み聞かせで、保護者の皆様にもボランティアとしてご協力いただいています。ですから、まず、保護者の皆様、他の学習活動においてもご協力いただきたいということをお呼びかけ、協働活動の可能性を広げていきたいと考えています。確実に実行できることを進めつつ、地域の皆様にも参画していただくしくみづくりを検討していきます。

二つのしくみを生かすことで、子どもたちの学びが充実します。地域・保護者の皆様との連携を、教育活動の充実、学校教育目標の実現につなげていきます。引き続き、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。